

事例紹介

大阪府 茨木市教育センター

自治体をあげて学力向上に取り組む

～家庭学習・放課後学習の環境づくり～

市内小中全46学校にeライブラリを導入している大阪府茨木市では、家庭学習や放課後学習など様々な場面でeライブラリを活用しています。学力向上を目指して、案内方法や運用に工夫を凝らしている教育センターや学校の取り組みをご紹介します。

家庭 市として提供する家庭学習サービス

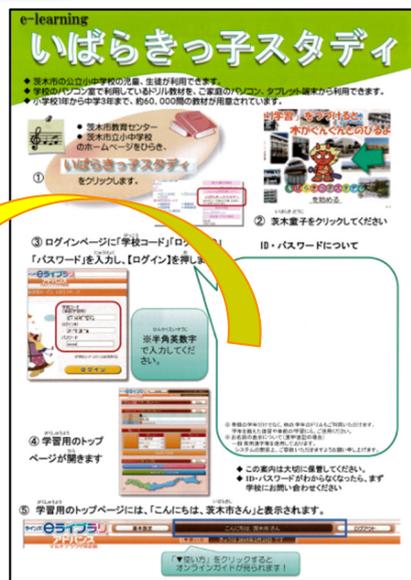
茨木市では、教育センターが一括して市内の全児童・生徒に家庭学習サービスを案内しています。

● 市で運用する「いばらきっ子スタディ」

茨木市では「いばらきっ子スタディ」という名称で、eライブラリの家庭学習サービスを全児童・生徒に案内しています。

児童生徒には入学時に個人のIDと使い方が書かれたパンフレットが配布され、卒業するまでいつでも自由に学習できるようになっています。

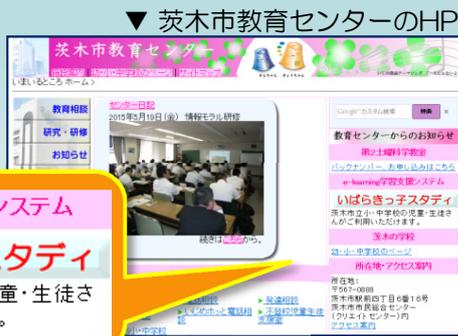
茨木市立	学校	年生
	さんの	
学校コードは		
IDは		
パスワードは		
		です。



運用の工夫1 センターHPから、簡単にアクセス

教育センターや各小中学校のホームページには、家庭学習サイトへのリンクが張られています。サイトの入り口には、「しっかり学習をつづけると、木がぐんぐんとのびるよ」と児童生徒を励ますメッセージも掲載されています。

e-learning 学習支援システム
いばらきっ子スタディ
茨木市立小・中学校の児童・生徒さんにご利用いただけます。



運用の工夫2 家庭環境への配慮

パソコンやインターネット環境のない家庭に配慮し、毎月第2土曜日に教育センターのパソコン室を児童生徒のために開放しています。

この他にも、学校の放課後学習会や公民館で行われる地域の学習会などを支援し、eライブラリを活用できる学習環境づくりに取り組んでいます。



放課後

パソコンで楽しく放課後学習！

みの はら

茨木市立 耳原小学校

PCドリルで、放課後学習の意欲を高める

● 自ら学ぶ姿勢を育む学習教室

耳原小学校では、放課後ボランティアスタッフの立ち合いのもと、eライブラリのドリルを使った放課後学習教室を行っています。

参加を希望する児童が自由に教材を選んで学習できるため、**パソコンで楽しく学べる場**として児童に好評です。**よく参加した児童を表彰する**など、参加意欲を高める工夫も行っていきます。



PC教室はドリルを楽しみに来る児童でいっぱい！

▲たくさん残った学習履歴が自慢です

放課後ボランティアスタッフ 西 好信 さんのお話



放課後学習教室では、皆ルールを守って一所懸命に取り組んでおり、自分のペースでどんどん学習を進めています。
パソコン操作が好きな児童が多いため、eライブラリのドリルで児童が楽しく学習できるところがとてもよいと感じています。

放課後

放課後補習で、達成感を高める

茨木市立 北中学校

同じ問題に繰り返し繰り返し取り組み、 定着を実感！

● 94%の生徒が「理解が深まった」と実感

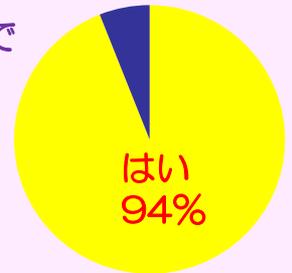
北中学校では、1～2年生の希望者を対象に、eライブラリのドリルを使った放課後補習を行っています。ここでは、生徒が達成感を得られるよう、**できるだけ多くの問題に繰り返し取り組む**よう指導を行っています。

参加した生徒にアンケートを取ったところ、**94%の生徒が学習を通して「理解が深まった」と回答**しており、手ごたえを感じているようです。



eライブラリで理解が深まったか？

※2014年度補習参加生徒のアンケートより



情報担当 津本 航佑 先生のお話



eライブラリのドリルは、個に応じた問題が次々に出題されるため、教材準備の手間なく多くの問題に取り組ませることができ、**反復学習に効果的**だと感じています。

また、**受験対策や宿題に、高校入試過去問DBを重宝**しています。入試問題を自由に検索できるため、**実力テスト作成時の参考**にもなります。